丸の内キャリア塾
なりたい自分をデザインする
Marunouchi Career Academy
LECTURE 198
2019 March

丸の内キャリア塾とは、キャリアデザインを考える女性のための実践的学習講座です。
毎回、キャリアやライフプランに必要な考え方と行動について多面的に特集しています。

NIKKEI 丸の内キャリア塾　https://nwp.nikkei.com/marunouchi/
Facebookページは　https://www.facebook.com/marunouchi
Twitterアカウントは　https://twitter.com/_marunouchi_
Instagramアカウントは　https://www.instagram.com/_marunouchi_/

【インタビュー】

ニューズ・ツー・ユーホールディングス 社長
ジャパンタイムズ 会長　**末松 弥奈子さん**

複数の事業で視野広げる つながる出会い、人の縁

起業はごく自然なことだったと語る末松弥奈子さん。立ち上げたインターネット事業を手探りで進めていくのが楽しかったという。複数の事業に関わることで人とのつながりや視野も広がり、現在は教育にも関心は及ぶ。オン・オフをあまり意識せずに仕事に取り組むのが好きという末松さんに、挑戦する原動力や働く女性への思いを聞いた。

ニューズ・ツー・ユーホールディングス 社長
ジャパンタイムズ 会長
末松弥奈子さん

すえまつ・みなこ　1993年学習院大学大学院修士課程修了後、インターネット関連ビジネスで起業。2001年ネットPRを提唱するニューズ・ツー・ユーを設立。17年ジャパンタイムズ会長。広島県出身。

院卒と同時に起業「東京で仕事がしたかった」

――大学院卒業と同時に起業されたそうですね。

末松　今から約25年前になりますが、文学部院卒の女性には一般企業の就職口がほとんどありませんでした。けれども田舎に帰るのも嫌で、東京で何か仕事をしたいという強い気持ちがあり、だったら起業しよう……。そんな感じでした。

実家が広島県で造船会社を営んでおり、選択肢として起業は特別なこととは思いませんでした。

院生のときに編集プロダクションやマーケティング系の広告制作会社でアルバイトをしていたので、起業してまずそのプロジェクトを続けました。その後は企業のウェブサイト制作やオンラインマーケティングに携わりました。当時は同業他社も少なく、自分で調べながら手探りでものづくりをしたり、新しいことを勉強するのが好きでした。

――その後、業務を拡大していきました。

末松　2001年にニューズ・ツー・ユーという会社を興し、業態も変えました。ネット上で信頼できる企業情報を流通させるサービス会社です。21世紀はインターネットの時代だろうと肌で感じていたので、新しいマーケットをつくるんだというワクワクした思いで突き進んでいきました。

20代前半の若いときにインターネットの黎明（れいめい）期を生き、経験を積むことができたのはとても楽しかったです。

挫折や苦労は成長の糧 自分のスピード感が生かせる

――若い経営者として挫折や苦労はありませんでしたか。

末松　挫折はしょっちゅうです。振り返ると挫折が自分を成長させてくれたと思えます。大変なことは色々ありましたが、経営者として自分のやり方、スピード感で仕事ができることは性に合っていました。

私は5人兄弟の長女で、いとこたちを含めても自分が一番年上、中高は新設校だったので1期生で上がいませんでした。大学時代はもちろんゼミなどで先輩はいましたが、抑えつけられたという経験があまりなくて……。どちらかというと子供の頃から自分で道を切り開いていくタイプでした。

――チャレンジする原動力は何でしょう。

末松　覚悟を決め、ごく普通に意思決定をするだけだと思います。ただ、オーナー経営者の覚悟、つまり何があっても投げ出さない約束というのは特殊ではないかと最近やっと気づき始めたところです。

2年前、英字紙ジャパンタイムズとの縁をいただきました（＊17年6月ニューズ・ツー・ユーホールディングスはジャパンタイムズの全株を取得）。話がきたとき、熟考した上で両社の強みが生かせるのではないかと決断しました。ジャパンタイムズは多様性があり、きちんと議論をしようという前向きな企業文化のある会社です。難しいこともありますが、やりがいを感じています。

この環境を引き受けたからには次世代にきちんと会社をつないでいくために、投げ出さない、諦めないという信念、覚悟はしっかり伝えていきます。

――他に今夢中になっていることはありますか。

末松　広島県神石高原町に全寮制小学校を20年4月開校を目指し準備中です。その過程で、教育に責任を持って実践している人たちに出会いました。皆さん面白く、教育に熱い心を持っていて、会って話をするのが楽しいです。色々な気づきもあります。

――複数の事業を同時並行で進めるのは大変では。

末松　この教育事業は準備室があり、事務局長がいます。体制ができているので、一人で抱え込まずにチームで行っていることがポイントです。

一つのことだけに集中しないことで視野が狭くならないのです。複数の軸足を持つことは自分にとって大事で、そのネットワークが必要なときに必要な人と出会える縁をつくってくれています。

昔からオン・オフをあまり意識せずに仕事をするのが好きで、気分転換も仕事でしている部分があります。「Satoyama推進コンソーシアム」を設立し、地方自治体や地域のサステナブルな取り組みを英語で紹介していますが、その「スタディツアー」として、各地の現場の視察に行っています。社内外の仲間と古民家で雑魚寝をしたり、現場で体験したことがプロジェクトのコンテンツに生きてくるのです。

道切り開いた先輩女性たちに感謝の気持ちを忘れずに

――働く女性に伝えたいことはありますか。

末松　私も含めて日本の女性は自己肯定感が低い気がします。でも、モチベーションを持ち、やりたいことを実現するため、勉強する時間を持っている方も多く、それは素晴らしいことです。「今のままでいいのでは」と伝えたいですね。

もう一つは、道を切り開いてきた先輩女性たちへの感謝の気持ちは忘れずにということです。古くは女性選挙権の獲得から、地方出身・一人暮らしの女性は企業に就職できなかった時代を経て、今では育休をはじめとした休業取得や時短勤務など働きやすい環境が整えられてきました。現代の働く女性が頑張って獲得することは、自分のためだけではなく、未来の人たちから「ありがとう」と言われることでもあると考えています。先駆者の女性たちが切り開いてくれた道をつなぎ、ご自身も次世代からも感謝される人であってほしいです。

GINZA SIX中央吹き抜けに新作アートが登場 アーティスト・塩田千春氏が手掛ける《6つの船》

GINZA SIXの中央に位置する吹き抜け空間に、ベルリンを拠点として国際的に活躍しているアーティスト・塩田千春氏による新作インスタレーションを展示。本作品は、《6つの船》をテーマに、戦後多くの困難を乗り越えて復興を遂げてきた銀座の「記憶の海」を6隻の船が出航し、前進する様子を表現しています。最大で全長5メートルにもなる船は異なる高さや向きで配置されているため、各フロアから見え隠れする船を眺めながら、ふと異次元を訪れるような想像の旅をお楽しみいただけます。

これまでも感性を刺激するアートプログラムを展開し、身近にアートと触れ合える機会を創出してきた、GINZA SIXの新作アートをぜひご覧ください。

※展示は10月下旬までの予定。

撮影:加藤健

お問い合わせ　GINZA SIX 総合インフォメーション　03-6891-3390（受付時間 10:30～20:30　休業日は除く）

グランドセイコーがミラノデザインウィークに出展 「THE NATURE OF TIME」をテーマに展開

4月9日から14日まで開催されるデザインの祭典「ミラノデザインウィーク2019」にグランドセイコーが出展します。2018年に続き、2度目の出展となる本年は、独自の機構「スプリングドライブ」が映し出す「うつろい流れつづける時と、その永続性」を斬新なアプローチで可視化。会場のポルディ・ペッツォーリ美術館では、自然に寄り添う日本ならではの時間意識と、時の本質を追求する同ブランドの世界観「THE NATURE OF TIME」を体現するインスタレーションが見られます。昨年に引き続きTRUNKの桐山登士樹氏をプロデューサーに迎え、クリエーターにはデザインスタジオのwe+とCGディレクター阿部伸吾氏を起用しました。

インスタレーション イメージ

お問い合わせ　セイコーウオッチ お客様相談室　0120-061-012（受付時間 9:30～17:30　土・日・祝日・年末年始を除く）

資本コスト経営のプロフェッショナルが徹底解説! 「今注目されるROIC、WACCを意識した経営戦略とは!」

QUICKとFactSet Research Systems Inc.は、事業会社のお客さまを対象に「企業と投資家の対話における資本コストの活用」と題するセミナーを開催します。

●開催日時：2019年4月18日（木）14:00～17:30（開場13:30）
●会　　場：QUICK　東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー14F
●内　　容：資本コストを企業と投資家の双方が的確に把握し、企業経営や投資判断に活用、対話をさらに深化させていくことが期待されています。資本コスト経営やROIC、WACCに関する情報にご関心のある方は、ぜひご参加ください。
●講　　師：起業投資 代表取締役　山本功氏
エーザイ 常務執行役CFO　柳良平氏（早稲田大学大学院会計研究科客員教授）
●参 加 費：無料
●対　　象：事業会社の方

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます

山本功氏

柳良平氏

お申し込み・詳細　https://quick.smktg.jp/public/seminar/view/150

「ヤクルトのおいしいはっ酵果実」を 「ヤクルト届けてネット」にて取り扱い開始

「ヤクルトのおいしいはっ酵果実」は、温州みかん果汁を乳酸菌「L.プランタルム YIT 0132」で発酵させた乳酸菌はっ酵果汁飲料です。果汁の栄養素と乳酸菌が持つチカラを一度に摂取できる、カラダに優しい飲料です。香料を使用せず、みかん果汁本来の味に乳酸菌の発酵による清涼感をプラスした、自然で甘酸っぱく、爽やかな風味です。

アレルギー物質を含む食品として表示が義務付けられている特定原材料7品目と表示が推奨されている原材料20品目を使用していないため、安心して飲用いただけます。

希望小売価格は140円（税別）、インターネットで注文できる送料無料の宅配サービス「ヤクルト届けてネット」にて取り扱い開始。

●会員登録・商品の申し込みはhttp://yakult-t.jp/（「ヤクルト届けてネット」で検索）から。

インターネット24時間受付
ヤクルト届けてネット　検索

お問い合わせ
ヤクルト届けてネット ユーザーサポートセンター
0120-911-565（受付時間:9:00～17:30　土・日・祝日・年末年始を除く）

基礎から実践ノウハウまで満載 「金投資」のお役立ち情報サイトで金投資を学ぼう

金の取り扱い37年の実績を持つ第一商品では、金投資を検討している方やすでに金投資を始めている方にも役立つ情報が満載のサイト「金投資を学ぶ」を開設しています。

基礎知識から実践的ノウハウまで、豊富な図表やイラストを使って初心者にもわかりやすく解説。毎月更新のコラムをはじめ、動画で楽しくわかりやすく金投資を学べる「動画で学ぶ金投資」など、コンテンツも豊富に用意されています。

金投資にご興味がある方はぜひご覧ください。

お問い合わせ・ご相談
第一商品　〒150-0045 東京都渋谷区神泉町9-1
0120-431-561（受付時間 8:30～19:00　土・日・祝日・年末年始を除く）
金投資を学ぶ　https://column.dai-ichi.co.jp/

丸の内にお金の学校が開校! 土日祝・平日夜に開催中 まずは「お金の教養講座（無料）」から。

お金の教養講座は、毎月3,000名が受講する、創立16年の総合マネースクール「ファイナンシャルアカデミー」の定番講座です。老後の不安をなくしたい、収入をアップしたい人におすすめです。

効率的に貯金を増やす方法や、長続きする節約術、投資の基本など、家計管理から資産運用まで、人には聞けないお金のことを、平日夜や休日に約4時間で学べます。お金の教養を高めることで将来不安をなくし、自分らしく豊かな人生を送るきっかけづくりをしませんか?

お問い合わせ　ファイナンシャルアカデミー　0120-104-384　ファイナンシャルアカデミー　検索　「受講コード:10939」